

数 学 正 答 例

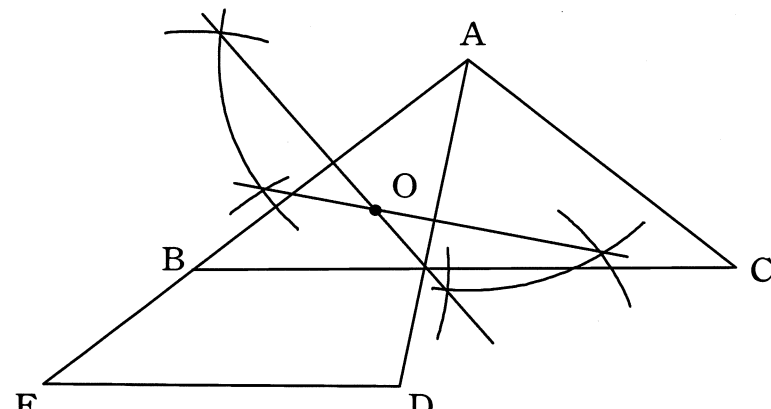
1		①	2
		②	56 (°)
		③	BE
		④(7)	$\frac{1}{3}$
		④(1)	$\frac{1}{9}$
		⑤(7)	2 (通り)
		⑤(1)	6 (時間)
		⑥	170 (個)

3		①	7
		②	$\frac{3(13-x)}{2}$ (cm ²)
	<p>i) 点 P が辺 AB 上にある場合 AE=AP=3 となるので, $x=3$</p> <p>ii) 点 P が辺 BC 上にある場合 線分 AE の垂直二等分線上に点 P があるときに PA=PE となるので, $x=\frac{11}{2}$</p> <p>iii) 点 P が辺 CD 上にある場合 EA=EP=3 となる。 △DEP において, DE=2, EP=3 であるから 三平方の定理により DP=$\sqrt{5}$ したがって, $x=13-\sqrt{5}$</p> <p>③ 以上により, $x=3, \frac{11}{2}, 13-\sqrt{5}$ 答</p>		

2		<p>昨年度購入したチューリップとクロッカスの 個数をそれぞれ x, y とする。 個数について $x + y = 100$ …… ① 費用について $1.08\{30(x+2) + 40(y-2)\} = 1.05(30x + 40y) + 81$ $0.9x + 1.2y = 102.6$ $3x + 4y = 342$ …… ② ①, ②より $x=58, y=42$ したがって, 昨年度はチューリップを 58 個購入した。答</p>

数 学 正 答 例

4		①(7)	8
		①(イ)	4
		①(ウ)	4
		(証明) $A(2, 4), B(-1, 1), C(4, 2)$ から $AB^2 = (2+1)^2 + (4-1)^2 = 18$ $BC^2 = (4+1)^2 + (2-1)^2 = 26$ $AC^2 = (4-2)^2 + (4-2)^2 = 8$ よって $BC^2 = AB^2 + AC^2$ 三平方の定理の逆により $\angle A = 90^\circ$ したがって、 $\triangle ABC$ は直角三角形である。☐	
		③(7)	$\frac{13}{4}\pi - 6$
		③(イ)	$\frac{97\sqrt{26}\pi}{39}$

5		①	100 (°)
		②	
		③	<p>$\triangle ACD$ は正三角形である。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> (証明) $\triangle ABC$ において、 $\angle ABC = \angle ACB$ であるから $AB = AC$ $\triangle ABC$ を回転して $\triangle DAE$ に重なるので $AB = AD$ よって $AC = AD$ また $\angle CAD = \angle BAC - \angle DAE$ $= 100^\circ - \angle ABC$ $= 100^\circ - 40^\circ = 60^\circ$ したがって、 $\triangle ACD$ は正三角形である。☐
		④	10 (°)